［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

1
2012 No. 693
平成24年1月1日発行



■**年頭のごあいさつ**
大樂勝弘村長、 前田三郎村議会議長

■**クローズアップ**
鮫川の郷土料理を楽しむ会

■**ほっとニュース**
村民駅伝で西野チームが三連覇
歌や劇を元気に披露 ほか



［表紙写真］
みんなで笑顔（幼稚園児）



大震災からの早期復興を

鮫川村長　**大樂　勝弘**
Katsuhiro DAIRAKU

皆様には、輝かしい平成24年を迎えられましたこと、心からお喜びを申し上げます。村政に対しまして、平素から多くの方々にご参加いただき深く感謝を申し上げます。

私たちの心に大きな傷跡を残した千年に一度と言われる東日本大震災から10か月を迎えようとしています。地震で被害を受けたほっとはうす・さめがわ、鹿角平観光牧場は復旧工事も終わり営業を再開し、中学校の屋内体育館についても間もなく利用できるようになります。図書館、西山体育館の復旧については、皆様にご不便をおかけしますが、まだ先になりそうであります。今回の地震で瓦屋根の損壊など民家にも被害を受け、村では住宅再建支援補助事業を実施していますが、資材や専門技術職人の不足から年度内に工事にとりかかれない方が数多くあるようであり、現在、繰り越し手続きを進めています。東京電力の原発事故による放射能汚染は、福島県民に大きな困難をもたらしています。農作物を栽培する上でも、それを販売し、自分で食べる上でも心配はつきません。事故当初は、村に検査機器がなく県に送って検査していたため検査点数も限られていましたが、10月に村で簡易検査機器を購入しましたので、個人から申し込みをとって検査を実施しています。この結果は、キウイフルーツやブルーベリー、乾燥しいたけ、乾燥いもがら、干し柿など乾燥ものから放射性物質が検出されていますが、暫定基準値の１００ベクレルよりかなり低く、ほとんどの農作物は検出限界値未満であります。米についても福島市や伊達市で国の検査の網の目をくぐりぬけて汚染米がでていますが、本村では、現在（12月26日）でていません。放射能の問題は、今後も長びくことは覚悟する必要がありますし、村では検査機器を2台追加購入し、3台で検査を実施して参ります。皆様には、十分な検査をして、安心なものを食べていただきたいと思います。

これまで村では、中山間事業で田畑周辺の草刈りを実施していただき、そして道路からはゴミのないきれいな村づくりを進めてまいりました。最上流部にあるため、河川は自分たちが汚さない限り田んぼにはきれいな水を使うことができました。昨年の3月11日以降、目に見えない放射能の汚染は本当にやっかいな難題となりましたが、1日も早く東日本大震災からの復興を図り、安全で安心して暮らせる村、人が集まる魅力ある村づくりのために、これまでにも増して努力して参りますので、皆様方の積極的なご提案、ご協力をお願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして最良の年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。


鹿角平観光牧場



「復興」「除染」元年として村民皆様と一体となって

鮫川村議会議長　**前田　三郎**
Saburou　MAEDA

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健康で希望に満ちた初春を迎えられましたことをお喜び申し上げます。

昨年の3・11東日本大震災は、太平洋沿岸を中心に未曾有の被害を発生させ、人々を震撼させた巨大地震でありました。本村では震度5弱が観測され、道路の亀裂、住宅の瓦屋根の損傷、墓石の倒壊など被害が見られましたが、大惨事には至りませんでした。しかし、東京電力福島第一原子力発電所の事故により放射性物質が拡散したため、農畜産物に被害が発生するなど、私たちの暮らしや健康を脅かすものとなっています。

村では、いち早く村地震災害被災者住宅再建支援事業など生活救済措置の実施や放射能モニタリングによる農産物の安全確保、校庭の表土除染の対策など震災の補正予算を編成し対策をとってきました。

日本経済は、大震災や急激な円高の影響により多くの企業が打撃を受け、世界的な不況の中であえいでいます。

村では、ここ数年間、国の経済対策交付金事業などを活用し、失業者の雇用確保を始め、村施設の改修・整備を先取り的に行い、経済浮揚策としても役割を果たしてきました。

昨年は、村民保養施設「さぎり荘」の新装オープン、鹿角平クロスカントリーコースの完成、村農産物加工・直売所「手・まめ・館」のパン工房・喫茶店のオープンなど、特色ある施設整備が行われ、これにより6次産業化の推進、中心部からの活性化の波状効果、村内外の誘客などに一層期待がかかっています。

昨年は統一地方選挙の年に当たり、村議会議員の改選がありましたが議会活性化を図り、皆様に開かれた議論の場となるよう、議会運営を目指していきます。

自立した村づくりのため、第3次村振興計画の理念に基づき、「まめで達者な村づくり」を推進し、少子・高齢化対策、農業、商工業の振興、村の将来を担う子どもたちの教育、バイオマスヴィレッジ構想の「堆肥センター」の運営など、これら山積みする課題に執行機関とともに取り組んでまいります。また、今年は大震災、原発事故からの「復興」「除染」元年として、村民皆様と一体となり、難題に立ち向かっていきたいと考えます。

今年も皆様にとりまして、良き一年でありますよう、ご祈念申し上げ新年のあいさつといたします。



7

17日　Ｎ響奏者による夏のコンサート（村公民館）



夏のコンサート

29日　こどもセンター夏祭り花火大会

8

２日　大豆・じゅうねん栽培者研修（さぎり荘）

６日　第11回小童まつり（道少田地内）

９日　福島大学・かげえ公演（こどもセンター）

15日　第33回鮫川花火大会（新宿トンネル付近）、さぎり荘来場者１万人突破。



鮫川花火大会

23日　鮫川村長選挙告示（定員を超えないため無投票となる）

31日　鮫川村長選挙で無投票当選を果たした大樂勝弘氏が３期目の初登庁

9

17日　平成23年度村敬老会（796人を招待。農業者トレーニングセンター）



敬老会

20日　第５回市町村対抗福島県軟式野球大会鮫川村チーム初戦（対二本松市チーム、６対４で惜敗。）

22日　交通安全鼓笛パレード

24日　こどもセンター親子運動会

26日　村消防団秋季検閲（青少年広場）

10

２日　ふるさと相撲大会（赤坂西野字名下地内）

16日　第24回高原の鮫川うまいもの祭り（約3,000人が来場。ＦＭＸデモやaveライブなど。鹿角平観光牧場）



うまいもの祭り

22日　鮫川中壇の岡祭（村公民館）

23日　さめっ子フェスティバル（鮫川小）

30日　青生野小学習発表会

11

３日　第16回村少年主張大会・第10回音楽発表会（村公民館）／商工・ＪＡまつり（村農業者トレーニングセンター）

４日　食と農の交流会（生産者20人が参加。青生野小・鮫川小学校）



給食交流会

５日　東京農業大学・実践総合農学会第６回地方大会（～６日。村公民館）



村内で農学会が開催された

８日　村学校給食センターが学校給食文部科学大臣表彰受賞

13日　火災防御訓練（西山字水口向地内）／村農産物加工・直売所「手・まめ・館」６周年感謝祭

17日　アイディア料理コンテスト・花まめコンテスト審査

20日　第23回ふくしま駅伝（総合31位、村の部６位。２年連続敢闘賞。）

26日　鮫川の郷土料理を楽しむ会（村公民館）



鮫川の郷土料理を楽しむ会

28日　第22回村民駅伝競走大会（西野チームが３連覇。）



村民駅伝競走大会

12

１日　こどもセンターお遊戯会

19日　社会学級閉級式

31日　2011年の大みそか。2012年への カウントダウン。

2011 ダイジェスト

2011年―。みなさんにとってどんな年でしたか。東北３県などに大規模な被害をもたらした東日本大震災や東京電力原福島第一原子力発電所の事故による放射能問題が大きな話題となりました。村では、村民保養施設「さぎり荘」や「手・まめ・館」喫茶店がオープンするなどさまざまな明るい話題がありました。

さて、新しい年「2012年」がみなさんにとって素晴らしい１年になることを願って、2011年の主な出来事を振り返ってみます。

村の1年を振り返る。

1

1日　平成23年（2011年）の幕開け

4日　平成23年村消防団出初式（村公民館）

9日　第63回村成人式（新成人33人出席。村公民館）



第63回成人式

15日　第24回東京鮫川会総会（会員、村関係者など85人が出席。東京都・新宿住友ビル。）

23日　文化財防火デー火災防御訓練（青生野字世々麦・世々麦薬師堂）

30日　村インディアカ大会（男女混成の部で西山ほっとチーム、40歳以上の部で西野ナイスチームが優勝。農業者トレーニングセンター）

2

25日　第12回東白川町村親善インディアカ大会（男女混成の部で西山ほっとチームが３位入賞。農業者トレーニングセンター）

27日　林野火災防御訓練（郡内４町村合同による火災防御訓練。関係者200人、車輌24台、防災ヘリが参加。渡瀬字下地内。）

3

11日　中学校卒業証書授与式

14時46分東日本大震災発生（震源地：宮城県三陸沖。マグニチュード9.0。村では震度５弱を観測。）



道路に亀裂

4

1日　平成23年度スタート

6日　各小・中学校入学式

8日　こどもセンター入園式

19日　鮫川村議会議員選挙告示（定員を越えないため無投票となる）

29日　村民保養施設「さぎり荘」リニューアルオープン



リニューアルオープンした「さぎり荘」

30日　舘山公園植栽ボランティア作業（180人が参加。1,050本植樹。この事業で舘山公園に約5,000本が植栽された。）

5

5日　「手・まめ・館」喫茶店オープン



喫茶店

14日　東京鮫川会ふるさと探訪ツアー（～15日。さぎり荘ほか）

21日　鮫川小学校運動会

28日　青生野小学校運動会

6

12日　平成23年度納税表彰式・納税組長会議（村税完納継続54年達成、区長・組長など約230人が出席。村公民館）

24日　社会学級開級式（村公民館）

26日　第66回健康づくり夏季球技大会・バレーボール（農業者トレーニングセンター、雨天によりソフトボールは７月３日に実施。）

【クローズアップ】郷土料理を楽しむ会

食を生かして元気な村に



村の魅力たっぷりの料理が並んだ郷土料理を楽しむ会

村では、「まめで達者な村づくり」事業を通して、新たな産業（生産・加工・販売）づくりや地産地消、食育の推進などの成果をあげています。「食」の安心・安全が人々の関心となっている中、この事業をさらに発展させるため、村から生まれる豊富な有機資源を活用した「ゆうきの里づくり」をすすめています。その一環として、毎年実施しているのが「郷土料理を楽しむ会」です。

今年の郷土料理を楽しむ会は十一月二十六日、村公民館で行われ、村内外から多くの参加者で賑わいました。会場には、村内で生産された農産物をふんだんに使った料理のほか、学校給食センターが平成二十二年度に子どもたちから応募した「大豆を使った給食レシピコンテスト」の入賞作品や山際食彩工房（会津若松市）の代表を務める山際博美シェフの創作料理、特産さめがわ合同会社の米粉を使ったパン、鮫川たんぽぽの家のギョウザやうどん、アイディア料理コンテスト入賞作品などが会場いっ

村アイディア料理コンテスト入賞者
テーマ　ごはんに合うおかず味噌

◆**鮫川村長賞（最優秀賞）**
「達者の五目味噌」関根のぶ子さん（余所内）



◆**福島県県南農林事務所長賞（豆で達者な村づくり奨励賞）**
「おふくろの豆そぼろ味噌」我妻幸子さん（落合）
◆**鮫川村商工会長賞（優秀賞）**
「ブルーベリーみそ」清水駿介（葉貫）
◆**ＪＡ東西しらかわ鮫川支店長賞（優秀賞）**
「なんでも合っちゃう『じゃん醤（じゃん）味噌』」塩田恵美子さん（鍬木田）
◆**福島民報社賞**
「野菜味噌」我妻トシ子さん（落合）
◆**福島民友新聞社賞**
「チーズみそ」清水恵子さん（葉貫）
◆**審査員特別賞**
「大豆づくし（これでもかみそ）」青生野小学校六学年
「ちょこっとかけてみそ」修明高鮫川校三年フードデザイン
◆**入賞**
「5 mogu mogu カレー miso☆」緑川祐子さん・修くん（修明高鮫川校勤務・棚倉町在住）
「にんにくみそ」関根のぶ子さん（余所内）
「栄養満点おかずみそ」大平啓子さん（二反田）
「長寿味噌」齋須信子さん（新宿）
「コラーゲンみそ」清水爽佳さん（葉貫）
「古今ピザ・だっぱい‼」進士由美子さん（葉貫）
「イタリアンみそ」秋山潤さん（葉貫）
「カレーみそ」清水恵子さん（葉貫）
「ぶた肉とピリ辛みそのサンドフライ」根本良子さん（岩野草）
「キャベツみそ」小林主親さん（葉貫）

ぱいに並び、参加者は思い思いに鮫川村の「食」を堪能していました。

郷土料理を楽しむ会の料理は、村食生活改善推進員「ひまわりの会」（阿久津澄子会長）や落合里づくり協議会（本郷公市代表）、余所内山ぼうし会（関根のぶ子代表）などの団体が調理を担当し、村の安心・安全な食材を使った料理が提供されました。

楽しむ会では コンテストなどの入賞者を表彰

また、毎年行われている「アイディア料理コンテスト」や今年初めて実施された「花まめコンテスト」、「口・歯に関するコンクール」の表彰式も行われ、受賞者に賞状と記念品が贈られました。

このうち、「アイディア料理コンテスト」「花まめコンテスト」の審査は十一月十七日に行われ、「アイディア料理コンテスト」に十九点、「花まめコンテスト」には十七点が応募され、厳正な審査が実施されました。

入賞した作品や受賞者は以下のとおりです。









①料理コンテスト受賞者をたくさんの人で賑わう会場内／②鼓舌体操を打ち調理がはじまる前に並ぶ参加者／③当日の料理をたくさん作った団体の皆さん／④各団体が調理した料理に舌鼓を打つ

「簡単とろみそ」齋須信子さん（新宿）

「花まめ」コンテスト入賞者

◆**鮫川村長賞（最優秀賞）**



「紫花豆」
生田目恵美子さん
（大久保）

◆**福島県県南農林事務所長賞（豆で達者な村づくり奨励賞）**
「紫ささげ」関根洋子さん（水口）

◆**鮫川村商工会長賞（優秀賞）**
「紫花豆」青戸カツ子（前沼）

◆**ＪＡ東西しらかわ鮫川支店長賞（優秀賞）**
「バンダ豆」舟木ミツヨさん（寅卯平）

◆**入賞**
「白いんげん豆」石井トクさん（中沢）
「白花豆」舟木ミツヨさん（寅卯平）
「紫花豆」大平キヨ子さん（二反田）
「紫花豆」関根洋子さん（水口）
「白花豆」関根まさえさん（西野内）
「紫花豆」関根悦子さん（水口）
「うずら豆」関根のぶ子さん（余所内）
「白花豆」関根洋子さん（水口）
「紫花豆」関根まさえさん（西野内）
「紫花豆」森フミさん（遠ヶ竜）
「紫花豆」石井榮さん（中沢）
「うずら豆」森フミさん（遠ヶ竜）
「金時豆」関根悦子さん（水口）

口・歯に関するコンクール入賞者

◆**ぬりえ・標語部門**
▼鮫川村長賞…金澤紗華さん（鮫川小五年）▼教育長賞…武藤圭太くん（鮫川小二年）▼生田目大輝さん（鮫川中一年）

◆**書写部門**
▼鮫川村長賞…鈴木修希くん（鮫川小二年）▼教育長賞…前田桜さん（鮫川中三年）▼古舘美沙さん（鮫川小四年）

◆**絵画・ポスター部門**
▼鮫川村長賞…長井萌さん（青生野小六年）▼教育長賞…小森和佳子さん（鮫川小五年）▼薄井歩さん（鮫川中一年）

1 NEWS 西野チームが三連覇 第22回鮫川村民駅伝競走大会

村体育協会主催の「第二十二回鮫川村民駅伝競走大会」は十一月二十七日、渡瀬の田野上地内をスタート、役場前をゴールとする十区間（二〇・九六キロ）のコースで行われました。

大会には、地区体育協会単位の七チームが出場。レースは序盤から中野チームが独走。徐々にトップとの差を詰めていた西野チームが後半の九区で逆転。見事、西野チームが三連覇を達成しました。





上…元気よくスタート
下…西野チームアンカーの目黒選手

成績は次のとおりです。

▼**総合順位**　①西野（1時間17分11秒）②西山（1時間18分47秒）③東石（1時間19分10秒）④中野（1時間21分21秒）⑤渡瀬（1時間23分29秒）⑥富田（1時間30分53秒）⑦青生野（1時間36分19秒）

▼**区間賞（敬称略）**　1区…岡部望弥（中野）／2区…鈴木悟（中野）／3区…圓井恭輔（中野）／4区…湯坐彩香（中野）／5区…湯坐彩香（中野）／6区…関根成人（西山）／7区…須藤悠太（西野）／8区…坂本和也（西山）／9区…前田大樹（東石）／10区…目黒翔（西野）

2 NEWS 歌や劇を元気に披露 こどもセンターお遊戯会



練習した成果を発表する園児

さめがわこどもセンターで十二月三日、お遊戯会が開かれました。

発表は、三歳児以上の園児九十人が元気に披露。「かちかち山」「くずかごおばけ」「ちいさなたまねぎさん」「ももたろう」などの劇のほか、幼稚園児によるうたや合奏、得意技などが次々と披露されました。

子どもたちは、練習した成果を保護者の前で元気に発表しました。

3 NEWS 第31回全国中学生人権作文コンテスト 優秀作品に須藤真夏さん、奨励賞に吉保静華さんが受賞



受賞した（前列左から）須藤さん、吉保さん、（右）佐藤校長、（後列左から）村人権擁護委員の水野きよ子さん、津田彰夫さん

第三十一回全国中学生人権作文コンテスト福島県大会の表彰状伝達式は十二月十五日、鮫川中学校校長室で行われました。

コンテストは毎年行われているもので、鮫川中学校から九十八点が応募。その中から須藤真夏さん（二年）が優秀作品に、吉保静華さん（三年）が白河人権擁護委員協議会奨励賞を受賞しました。また、多くの作品を出品した鮫川中学校（佐藤勝久校長）に学校感謝状が贈られました。

4 NEWS 里山の作業を体験
東京農業大学・第72回里山景観保全活動


作業に汗を流す学生ら

東京農業大学の第七十二回里山景観保全活動は、十一月二十六日、二十七日の二日間、村内で行われました。

今回の活動には、学生三十二人が参加。初日は、葉貫地内で小林輝男さん（葉貫）に指導を受けながら、炭焼きに使うための木の伐採や炭焼きを体験しました。二日目は、「梅千本の里づくり」を目指している富田地区で住民と一緒に梅公園歩道のチップ敷き作業に汗を流しました。

5 NEWS むし歯のない子は3人
11月29日実施の3歳児健診

十一月二十九日に村保健センターで実施した三歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは、受診児四人中三人でした（写真）。

次回の三歳児健診は、二月二十一日（火）の予定です。


岡部 賢吾（けんご）くん

①赤坂西野字茅／②父・貴浩さん、母・晴美さん／③弟と一緒に歯みがきがんばりました。


江田 紗羽（すずは）ちゃん

①赤坂西野字荻ノ沢／②父・和彦さん、母・夏美さん／③夜、寝る前の歯みがきをがんばりました。


北條 佐弥（さや）ちゃん

①赤坂西野字岫長／②父・浩二さん、母・ひとみさん／③毎日のことなので、楽しく仕上げみがきができるようにがんばりました。

①住所
②保護者
③むし歯にならないためにがんばったこと

6 NEWS 午後4時になりました…
冬休みの「声」は青生野小の4人


放送室でマイクに向かう（後列左から長井優太くん、長久保拓仁くん、前列左から藤田恭佳さん、長井萌さん）

冬休み期間中の夕方四時に流れる防災無線の放送は毎年、村内の小学生がアナウンサーを務めています。

今年、冬休みの「声」を担当したのは、青生野小六年の長井萌さん、長久保拓仁くん、長井優太くん、藤田恭佳さんです。十二月七日、役場放送室で声の録音を行った四人。感想を聞くと、「はっきり言えて良かった」「上手にできた」など笑顔で話してくれました。

7 NEWS 年末年始を無事故で
宿ノ入地内で交通安全テント村


事故防止を呼びかける関係者

交通安全協会鮫川支部と村交通安全対策協議会主催の「交通安全テント村」は、年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動前日の十二月九日、赤坂中野字宿ノ入地内の交差点で繰り広げられました。

テント村には交通関係者約三十人が参加。鮫川駐在所で出発式を行ったあと、通行するドライバーにチラシやティッシュを配り、年末年始の安全運転を呼びかけました。

みんなのページ

前田　大樹 さん
D a i k i　M A E D A

まえだ・だいき●昭和62年７月生まれ。赤坂東野字前田在住。棚倉消防署勤務。趣味…マラソン、ジョギング。好きなこと…食べること、話すこと。日課…筋トレ、ジョギング



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ⑯

自分

あなたは、自分に自信がありますか？

そう聞かれて何も迷わず「はい」と答えられる人は少ないのではないかと思います。それは、他人に比べられることももちろんですが、何より自分自身が周りと自分を常に比べてしまうからではないでしょうか。

私は、他人に認めて欲しいと常に考えてしまいます。しかし、それを悪いことだとは思いません。誰かに認めてほしいから頑張る。それが当たり前だと思います。仕事でも趣味でもやりがいは自分の努力や成果を少しでも認めてくれる人がいて初めて感じるものだと思います。しかし、私が失敗してしまった時、それまでの努力を周りにわかってもらうことはできません。

私は、何に関してもまずは自分を褒めることから始めます。子どもは褒められればそれが次の行動の原動力にもなります。それと同じです。自分の努力も成果も一番その価値を知っているのは自分です。ですから、自分を褒めてあげてください。私は今、毎日が本当に充実しています。考え方や価値観を変えることは難しいことではないと思います。大事なのは自分の気持ちです。■

次は、岡部和彦さん（赤坂西野字大塩）にバトンタッチ！

か。／日程…平成24年３月27日～４月２日（６泊７日）／場所…鹿児島県大島郡与論町／定員…小学２～６年生（平成24年２月末現在）までの日本人200人および在日外国人小学生100人／締切…平成24年３月７日（水）※申し込み着順／詳細・問い合わせ…文部科学省所管財団法人国際青少年研修協会☎03-6459-4661

●除雪にご協力ください　村では、積雪が15cm以上となった場合に除雪することとしています。除雪は村内の工事請負業者５社と村が、村道や農道、林道を実施しています。自宅の門口にたまった雪は、それぞれの管理者（所有者や利用者）で雪掃きをしていただくようご協力をお願いします。／問い合わせ…村地域整備課建設係☎49-3116

●正しい操作で安全除雪　毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。／問い合わせ…社団法人日本農業機械工業会・除雪機安全協議会☎03-3433-0415

話　題

●舘山公園に記念植樹　平成７年度鮫川中学校卒業生が12月24日、三十三の厄払記念として役員が舘山公園にシダレザクラ２本を植樹しました。



看板の両脇にシダレザクラを植樹

広報 文芸

睦月（むつき）

短歌

鼻風邪や通院の日や師の呼びて　中井　恒峯
師走前喪中のハガキ寂しかり　北條　素人坂
捌（さば）かんと鰤の目玉（めんたま）ぐるりむく　斎須　信子
放射能のがるすべなし冬仕度　土　竜庵
地震後（なえあと）の黄土の山に秋陽射す　黒田　寿香
手に重き姉丹精の青梗菜（ちんげんさい）　鈴木　米子
孫が追う逃げる夫の息白し　前田　縫子
放射線たわわの柿に降りかかる　松本　精一
復興の奇跡の一本杉年の暮れ　山本　恵子
かさかさと木の葉の道を歩きたい　小松　ハルエ

（ワールドカップ女子バレーボール試合より）
アタックの決まりし汗の笑顔かな　山本　五十鈴

短歌

金さえ出せば何でも買える今の世に智恵と技法が育つだろうか　坂本　雪絵
線量無く三百俵の初出荷　一等米の知らせを受ける　鈴木　イミ子
竹島の抗議も出来ず野田さんは黙認したり韓国の支配を　前田　初
何となく空を見上げて雲にさえ被曝を怖る老となりたり　遠藤　秀
夏の汗何処ぞへ消えて田園の風は告げ来る穂孕みの季を　佐藤　春枝
陽に映えて緑光らす野菜など愛しむわれの小さな畑　柿沼　鯉乃
垣根には柴木を植えて整える家の巡りに　囀る鳥ら　須藤　幸子
本当のすがしき空気に触れたくて山畑に来る一人の世界　水野　珠子
親切な人の心に触れし日は和む心に一筆しるす　関根　瑞恵
老の日の和みの一つ方言の昔話を書き記したり　溝井　清乃
偶に来る友にはあれど鮮らしき話題を下げてにこやかに座す　坂本　伊紀
密接の政治にあれば何か云う歯に衣等今日も着せずに　一平　子
常ならば緑豊かなほうれんそう育ちし我畑今年は更地に　石井　幸子
山並みに初雪白くかがやきて冬将軍の到来ちかし　杉山　磯子
遅ちとして進まぬ事故の収束にせまる季節は雪の便りに　松本　一郎
セシウムの数値も少なく豊作の新米食べれる喜びひとしお　前田　喜三子
杖なくも歩ける事の嬉しさを維持して行きたいこれから先も　藤田　千代子
休耕田まめで達者な村づくり実りゆたかな千成の大豆　関根　ハナヨ
取り入れも済みし我が家の軒下にセシウム気にせる柿陽に映える　関根　富久
歳たけて今年も越えむと願いこめ部屋の日めくり勇み剥ぎ見る　鷺野谷　満
夕蔭の深く静もるグランドにボールの一つ動くともなく　板橋　源良
来む年にささやかな夢描きつつ日記帳を買う師走の町に　関根　キヌ子
放射能除染と汚染の相撲わざましてや山林除染は夢か　矢吹　一二
走り去る車の後を追う木の葉くるくる舞とぶセシウム含みて　北條　平
今日は行く施設通いのバスの中見渡す紅葉も散り初め舞えつつ　関根　一好

ふくふくの縁 Vol.9

緑のふるさと協力隊・原倫子さんの鮫川村体験記です。

蕎麦（そば）の収穫

まさか自分で蕎麦をぶつなんて、今までの人生で想像したことがあっただろうか。この夏、５畝の畑を蕎麦用に借りた。８月９日、大家様に教わりながら種まき。手首を内にスナップを利かせながらのばらまきだ。11月３日、収穫。近所の方に協力してもらいながら５人で９時から17時まで、鎌で刈上げた。初心者という事で１畝１kgの計算で品種は信州大蕎麦だ…あつすぎた。自分の背丈ほどに伸びて茎は太く、まるでジュウネンみたいだ。実が少ないわりに、茎が重くて労力がいった。きっと独りでは終わらなかっただろう。手伝ってくれた人々に感謝。この時に「結」の精神を教わった。昔は、田植えや収穫などで人手が要る時は、人々が協力し合う繋がり。本当に助かった。「結」を身をもって知ったと思う。

11月15日、干した蕎麦を棒でたたいて実を落とす。翌日、唐箕（とうみ）にかけて天日に干し、実は60kgあった。12月２日、30kg製粉して22kgの蕎麦粉になった。実の６割らしいから上出来かな。寛ちゃんハウスで教わりながら自分で蕎麦をぶつ。和紙会で試食。蕎麦10割の細めが私の好みだが･･･思うようにまだぶてません。香りもいまいち。いつの日か人様に「美味しい」と言ってもらいたいな。そうなると蕎麦談義が気になって、楽しくて楽しくて。たくさんの人に気にしてもらって、教えてもらって、助けてもらいました。未熟な蕎麦を食べてもらえるのも嬉しいです。あの５畝畑の本当の収穫は、結の心だったと思います。

（文・写真／原倫子）



情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●東日本大震災の体験・記録・記憶・教訓などを募集します　福島県では、東日本大震災、原子力災害などの体験、記憶、記録などを次の世代に継承していくことを目的として、体験、記録（ホームビデオや携帯電話などで記録された映像）、教訓などを募集しています。ご協力いただける方は、福島県歴史資料館に電話、ファックスまたはメールで連絡してください。ご提供いただいた情報は、改めて日時などをご連絡の上、収集いたします。なお、体験、記憶、教訓などは、話していただいている状況を映像として収録し収集することになります。／問い合わせ…福島県歴史資料館〒960-8116福島市春日町5番54号、☎024-534-9220（受付時間：午前９時～午後４時30分、土・日・祝祭日、年末年始を除く。臨時休館あり）、ファックス024-534-9195、メールoffice@history-archives.fks.ed.jp

●ちびっこ探検学校ヨロン島（ヨロン・アドベンチャースクール）参加者募集　財団法人国際青少年研修協会では、野外活動を通して、友だちづくりの楽しさや協力し助け合い、積極的にチャレンジする心を養うことを目的に野外活動体験事業を実施します。春休みは、一生の思い出に残る楽しい体験をして、たくさんの友だちをつくりに暖かな南の島「ヨロン島」に行きません



なかがわさい　かおり
中川西 香央里さん(23歳)
[赤坂東野字中内在住]

誕生月　昭和63年８月
血液型　Ａ型
星　座　しし座
趣　味　育児

周りのみんなが優しく接してくれます。

■仕事はどんなことをしていますか？

白河オリンパスで、修理した内視鏡の出荷検査をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

検査したものがそのまま病院に納品されるので、どんな小さな不具合も見逃さないように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

休日は家族で出かけることが多いです。長期の休みがあれば、子どものために少し遠出をして、いろんな体験をさせています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

最近はじめた家庭バレーボールをもっと上達させたいです。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

鮫川村に来た当初は、いろんな心配もありましたが、近所の人たちが行事に誘ってくれたりと、周りのみなさんが優しく接してくれるので、楽しく毎日過ごしています。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

子どもを遊ばせるようなちょっとした公園が近所にあるといいですね。あと、小さい子どもがいるので洗濯物が多く、天気が悪い日が続くと困るので、村内にコインランドリーができれば便利ですね。

■

次は、前田あゆみさん（赤坂東野字前田在住）の予定です。

学校だより

（第87回）

鮫川中学校 編

佐藤 勝久 校長
生徒 98人

おいしいバイキング給食


バイキング給食

十月二十七日、バイキング給食が実施されました。

これは、毎年三年生を対象に行われているもので、栄養のバランスや食事のマナーを体験的に学ぶことを目的としています。

山ほどあった料理をきれいに残さずいただき、満足の笑顔でした。また、来年もお願いします。給食センターに感謝です。

「第３回　ｓｕｎ３プラン・さめがわ授業研究会」開催

十一月十一日に「第三回ｓｕｎ３プラン・さめがわ授業研究会」が本校で行われ、小学校の先生方も授業を参観していただきました。


授業風景

今回は、国語・数学・家庭の三教科を行い、活発な意見交換が行われました。「先生が教えること」「子どもに考えさせること」「子どもから引き出したいこと」を明らかにしていくことなど、取り組みの成果と多くの課題を指摘していただき、学びを深めることができました。

第三十四回壇の岡祭大成功

今年で第三十四回を迎えました本校伝統行事「壇の岡祭」を十月二十二日、村公民館で行いました。

早朝にもかかわらず、大楽村長をはじめ多数の方々にご覧いただくことができ大変ありがたく思います。

総合的学習の発表から始まり、太鼓・各種弁論発表、合唱コンクールなどがあり楽しんでいただけたのではないでしょうか。本当に限られた時間の中ではありましたが、子どもたちは、「笑顔」をテーマに一生懸命に取り組み、また、一歩「生きる力」の糧を見出せたと思います。



壇の岡祭

体育館復旧工事はじまりました

大変ご迷惑をおかけしておりますが、ようやく体育館の復旧工事に入っていただくことができました。安心安全な環境の下で授業が展開していけることを心待ちにしております。

（文・写真　鮫川中学校）

教育

鮫川村奨学基金奨学生を募集します

募集

村教育委員会では、鮫川村奨学基金の奨学生を次により募集します。

募集期間　平成24年2月20日（月）～3月30日（金）

応募資格　▼鮫川村に引き続き5年以上住んでいるか、住んでいたことがある方▼高等学校、高等専門学校、大学および大学院、短期大学などに在学または今春入学予定の方▼経済的理由により修学が困難と認められること▼国や他の団体から同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと

貸与月額　▼高等学校・各種学校（1～3年）…2万円以内▼高等専門学校…5万以内。ただし、第3学年までは2万円以内▼大学および大学院・短期大学…5万円以内

貸与始期・期間　平成24年4月から、在学する学校の正規の修学期間

奨学金の償還　▼貸与は無利子で、卒業後6か月から毎月、10年以内に償還すること。（全部または一部を一時償還することができます）▼大学および大学院を卒業後、鮫川村に居住し、農林水産業に10年間修業した方は奨学金の返還を免除されます。

奨学生の決定　選考委員会で願書の内容を審査し、奨学生を決定します。

■**申し込み・問い合わせ**　村教育委員会教育課教育総務係☎49-3151

もうすぐ1年生

平成24年4月に青生野小、鮫川小学校に入学予定の児童は、平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれたお子さんです。

平成23年12月1日現在の調べで、入学予定の児童は次の25人です。名前の間違いや漏れがありましたら、1月16日（月）までに村教育委員会教育課教育総務係（☎49-3151）にご連絡ください。

■平成24年度新入学予定児童

▶**青生野小（2人）**…藤田紗輝（さき）ちゃん、森田遥麗（すみれ）ちゃん

▶**鮫川小（23人）**…石井陸登（りくと）くん、舟木玲王（れお）くん、石井葵（あおい）ちゃん、齊藤麗愛（れな）ちゃん、須藤百香（ももか）ちゃん、高野恒誠（こうせい）くん、水野陽亮（ようすけ）くん、我妻凌（りょう）くん、我妻佑作（ゆうさく）くん、金澤穂花（ほのか）ちゃん、渡邊咲来（さき）ちゃん、緑川凱（かい）くん、鈴木七海（ななみ）ちゃん、生田目早翔（はやと）くん、藤田杷成（はな）ちゃん、森陽輝（はるき）くん、円谷結愛（ゆあ）ちゃん、小松レイちゃん、秦史奈（ふみな）ちゃん、芳賀利哉（としや）くん、中川友愛（ゆうな）ちゃん、木村光佑（こうすけ）くん、藤田友稀（ともき）くん

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号

0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［健康係］	49-3112
［住民係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館[FAX兼]（村歴史民族資料館内）	49-3106
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（鮫川保育園・鮫川幼稚園）	29-1010
	FAX 29-1012
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445
山王の里	48-2848
	FAX 29-2033

◆お知らせ１

農業委員会から

農業委員会委員 選挙人名簿登載申請

農業委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員の選挙人名簿登載申請を受け、その資格を審査し、村選挙管理委員会に提出しています。名簿登載申請書を基に「農業委員会選挙人名簿」を作成しますので、次の「選挙権を有する資格要件」を参考にもれなく記入し、組長さんを通して農業委員会事務局に提出してください。

■**選挙権を有する資格要件**

①**年齢**…平成24年1月1日現在、鮫川村に住所があり、平成24年3月31日までに満20歳に達する方（平成4年4月1日以前に生まれた方）

②**経営耕地面積**…10アール以上の農地を耕作している方とその配偶者および同居親族

③**農業従事日数**…年間おおむね60日以上耕作に従事する方

提出期限　該当する方は、平成24年1月5日(木)までに組長さんへ、組長さんは1月6日(金)までに区長さんへ提出してください。

■**問い合わせ**　村農業委員会事務局☎49-3197

お知らせ

村内を走るバスで通学する高校生を補助します

村では、村内を走る生活路線バスの維持を目的に、「村営バスあおぞら号」と福島交通の「宝木経由鮫川線」「塙・鮫川線」の3路線について、鮫川村に住所があり、定期券を購入して通学する高校生の通学定期運賃の50％を補助する「生活路線バス維持通学定期運賃補助事業」を昨年4月から行っています。

この補助を受けるには役場に申請書を提出し登録する必要があります。対象となる方はぜひご利用ください。詳しくは役場企画調整課までお問い合わせください。

■**問い合わせ**　村企画調整課☎49-3115

新成人のみなさん 20歳になったら 国民年金の加入手続きを

成人式を迎えられるみなさん、おめでとうございます。

若いみなさんにとって「年金」は「まだまだ先のこと」という認識ではないでしょうか。しかし、老後は誰にでも平等に訪れるものです。「人生80年時代」といわれる現代の日本では、20歳から60歳までの現役世代が、65歳以上の先輩方の老後を支える「公的年金制度」が設けられています。

日本に住む20歳から60歳までの方は、必ず公的年金に加入し、保険料を納めることが義務になっています。20歳になったみなさんもすでに厚生年金や共済年金に加入している方を除き、成人の責任として国民年金の加入手続きを忘れずに行ってください。

なお、国民年金には、保険料の支払いが困難な場合に、申請により保険料が免除される制度や、学生や20代の方には保険料を後払いにできる納付特例（納付猶予）制度がありますので、希望される方はこの申請も忘れずに行ってください。

公的年金は、老後の保障だけでなく、万一の場合の障害や死亡に対する保障もしています。社会を支える一員として公的年金に加入し、保険料を納付しましょう。

■**問い合わせ**　村住民福祉課住民係☎49-3113

毎月８日は **歯の日**

毎月８日は「歯の日」として、子どもたちがむし歯予防を防災無線で呼びかけます。

１月放送を担当するのは、

鮫川小学校保健委員会４年生

塩田　和也（しおだ　かずや）くん

石原　楽斗（いしはら　がくと）くん

藤田　彩那（ふじた　さな）さん

井坂　緋来（いさか　ひな）さん

◆お知らせ２

棚倉警察署の代表電話番号が変わります

棚倉警察署の代表電話番号が平成24年１月10日の「110番の日」から**「0247-33-0110番」**に変わります。

また事件・事故の緊急通報は「110番」、警察相談専用電話は「＃9100番」におかけください。

■**問い合わせ**　棚倉警察署☎0247-33-0110

家族のためのうつ病教室開催

福島県県南保健福祉事務所では、うつ病についての知識や接し方の基本を学び、日ごろの思いをお互いに話していただく場として「家族のためのうつ病教室」を開催します。

日時　①平成24年１月18日(水)／②１月25日(水)／③２月１日(水)いずれも午後１時30分～午後５時30分

場所　福島県県南保健福祉事務所２階小会議室(白河市郭内127番地)

内容　うつ病に関しての講話や体験発表、家族交流

対象　「うつ病」の治療を受けている方の家族 ※原則３回すべてに参加することをお勧めします。なお、どうしても３回出席できない場合はご相談ください。

申し込み　福島県県南保健福祉事務所に電話でお申し込みください。電話で申し込まれた後、事前に保健師による面談を１回行います。

■**申し込み・問い合わせ**　福島県県南保健福祉事務所障がい者支援チーム☎0248-22-5649

平成24年度 児童福祉月間ポスター図案を募集します

福島県では児童福祉の理念の普及・啓発を図るため、毎年５月を「児童福祉月間」と定めています。この「児童福祉月間」の広報用ポスターの図案を募集します。

募集テーマ　子どもの健やかな成長への願い

応募資格　県内にお住まいの方であれば、どなたでも応募できます(資格は問いません)

応募規定　①イラスト・絵画など(写真は不可)、平面であり、ポスターの図案としてふさわしいもの(文字が記載されていないもの)／②作品は、一人何点でも応募できますが、未発表のものに限ります／③応募作品は、Ａ４サイズ以上（約21.0㌢×29.7㌢以上)のもの／④応募作品の裏面には、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業(学生の場合は学校名・学年)、電話番号を必ず記入してください。

応募締切　平成24年１月31日(火)※当日消印有効

■**応募先・問い合わせ**　福島県保健福祉部子育て支援課〒960-8670福島市杉妻町2-16、☎024-521-7198

鮫川村街頭犯罪発生状況
棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	18
事務所荒らし	3	3
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	1
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	1
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	3	22

発生件数：11月11日～12月10日
累計：１月１日～12月10日

◆いきいき健康通信

文／村住民福祉課福祉係　蛭田みゆき保健師　☎49-3113

気をつけましょう！冬の心筋梗塞

■心筋梗塞で心停止、冬は夏の５割増

平成17年から４年間に国内で救急搬送された心筋梗塞による心停止の発生件数を調査した結果、12月から２月までの３か月間の件数が年間の31％で最も多く、６月から９月までの件数と比べると５割増えていることがわかりました。

■なぜ心筋梗塞は冬に増えるのか

気温が低下すると、身体は血管を収縮させて体温が低くなり過ぎないように調節しています。血管が収縮した状態が続くと血液の流れが悪くなってしまうため、血流量を維持しようと心臓はより強い力で全身に血液を送り出そうとします。その結果、血圧が上昇し心臓に負担をかけてしまいます。冬場は気温の低下と共に室内外の気温差が大きいために、より心筋梗塞が起こりやすくなります。

■風呂場とトイレは特に注意が必要

急激な温度差が、血管や心臓に大きな負担を与えます。家の中で温度差がある場所が、風呂場とトイレです。

▼風呂場

脱衣所は湿気がこもらないよう、通気の良い場所が多いので、冷えていることが多いものです。部屋や風呂で身体が温まっていることで血管が広がっているのに、急に冷えた脱衣所に入ることで、一気に血管が収縮してしまいます。

▼トイレ

特に夜間のトイレが要注意です。暖かい寝床から寒い廊下や冷えきったトイレへ移動する間に血圧が上昇してしまいます。

■心筋梗塞を予防するために

⑴室内の温度管理に気を配る

部屋の暖房を効かせすぎると、外気温との温度差が激しくなるだけでなく、発汗によって寒さを強く感じるようになってしまいます。暖房は20度程度に抑えて、下着などを重ね着して温度差を小さくするようにしましょう。

また、温度差の激しい脱衣所やトイレも暖めておきましょう。

⑵足を温める

「足は第２の心臓」と言われるように、足は血流に大きく関わっており、足を温めることは血流を維持し血圧の上昇を防ぐことにつながります。外出する際にはタイツを履いたり、靴下を重ね履きしたりして、足を冷やさないようにしましょう。

⑶入浴方法を注意する

湯船の温度は38～40度くらいの低めにし、入浴時間は短めにしましょう。入浴前後にコップ１杯の水分補給をし、入浴前のアルコール摂取は避けましょう。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館(村歴史民俗資料館内)☎49-3106



おれのおばさん
(佐川光晴著、集英社)
恵まれた家庭のもと、有名私立中学に通う「おれ」が突然、北海道の児童養護施設に預けられてしまう。父親の不倫、横領…。体を張って受けとめる「おばさん」や周りの大人たちの生きかたを見つめ、全力で生きることを学んでいく。あったかくてホロリとする一冊です。



おもちのきもち
(かがくい ひろし著、講談社)
おもちだっていろいろ悩みがあるんです！ほかのおもちたちがおいしそうに人間に食べられているのを見て、かがみもちは床の間から脱走してしまいます。その結末は？

火	水	木	金	土
3 ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	**4** ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●仕事始め ●消防団出初式	**5** ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面)	**6**	**7**
10 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●幼稚園、小・中学校始業式 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**11** ◆送迎バス運行日(中野・東野方面)	**12** ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●小正月だんごさし、やまゆり保育室[こ]	**13**	**14**
17 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**18** ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保]	**19** ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ]	**20** ●幼稚園保育参観日 ●農業委員会総会 ●心配ごと相談…13:00～15:00[公]	**21**
24 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●10か月児健診・お母さんの口腔健康相談…9:30～[保]	**25** ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**26** ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**27**	**28** ●チャレンジスクール
31 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●後期高齢者医療保険料納期限	**2/1** ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**2** ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**3**	**4**
7 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面)	**8** ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ]	**9** ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	**10**	**11** *建国記念の日* ㊡金澤医院(棚倉町)☎46-2312 ●図書館休館日 ●トレセン休館日

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（11月届け出分・敬称略）



石井（いしい） 泰嘉（たいが）・男
平23.11.3生
住所…酒垂
保護者…大輔・琴乃



蛭田（ひるた） 梨瑚（りこ）・女
平23.11.15生
住所…田野上
保護者…智勝・奈緒美

●おくやみ申し上げます

（11月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
戸草	小森 恭子	11.1	85歳
蕨ノ草	齋藤 平四	11.1	86歳
摺合	芳賀 正志	11.1	70歳
越虫	松岡清一郎	11.5	83歳
浅屋敷	高坂 クニ	11.9	82歳
広畑	白井 和男	11.12	82歳
唐露	芳賀 照美	11.16	49歳
岩野草	根本トクノ	11.18	83歳
世々麦	星 多喜子	11.18	81歳
世々麦	加藤 信男	11.22	86歳
水口	高木 トキ	11.24	79歳
福原	蛭田ハルノ	11.24	80歳

●人の動き

12/1現在・（ ）は前月比

人口	4,078人	（−15）
男	2,021人	（− 7）
女	2,057人	（− 8）
世帯	1,169戸	（− 1）

●寄付・寄贈

（11月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…齋藤一（蕨ノ草） 芳賀幸一（摺合） 小森洋一（戸草） 高坂修一（浅屋敷） 白井加代子（広畑） 芳賀正孝（唐露） 根本一美（岩野草） 星俊一（世々麦） 加藤憲治（世々麦） 高木勝寿（薄ヶ久保） 蛭田和也（白河市）

綾川ふるさとづくり寄附

（11月受理分・敬称略）

■自然環境の維持、保全及び整備に関する事業…蛭田昌一（田尻）
■特産品の育成及び地域産業の振興に関する事業…野口弘次（茨城県坂東市）
■その他村長が認める事業…根本一美（岩野草） 大樂勝了（東京都練馬区） 大樂尚弘（宮城県仙台市） 大樂勝之（山形県山形市）

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■あけましておめでとうございます。今年も「広報さめがわ」をよろしくお願いいたします。
■今年一年が、表紙の子どもたちのように笑顔でいられるよう願いつつ、2012年最初の編集後記にしたいと思います。（須藤）

1 生活情報カレンダー 月1日〜2月11日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
1/1 元旦 ㊡金澤医院（矢祭町）☎46-2312 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	2 振替休日 ㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
8 歯の日 ㊡塙厚生病院（塙町）☎43-1145 ●第64回村成人式…9：30〜受付[公] 第1日曜日は環境美化の日	9 成人の日 ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
15 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 ●親子deクッキング…10：00〜[公]	16 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●4か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13：30〜/塙厚生病院
22 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 ●文化財防火デー火災防御訓練	23 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
29 ㊡東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 ●第13回村インディアカ大会…9：00〜[トレセン]	30 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
5 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 第1日曜日は環境美化の日	6 ●図書館休館日 ●トレセン休館日

㊡＝休日当番医　[歴]歴史民俗資料館

TOPICS

話題

年末年始を明るく照らす

村内３か所でイルミネーション点灯

村内に三つのイルミネーションが点灯し、色とりどりの光で年末年始を明るく照らしています。今年こそこのイルミネーションのように輝く一年でありますように…。



設置場所　遠ヶ竜ふれあい公園
点灯期間　12月18日(日)～1月15日(日)
点灯時間　午後５時～午前０時
設置団体　遠ケ竜中山間集落協定（生田目広美会長）



設置場所　真坂農村公園
点灯期間　12月11日(日)～１月末日
点灯時間　午後５時～午後11時
設置団体　真坂三矢会（矢吹浩美会長）



設置場所　村農村体験交流施設「山王の里」
点灯期間　12月３日(土)～１月末日
点灯時間　午後５時～午前５時
設置団体　さめがわライフサポート（蛭田晃代表）

広報 さめがわ　No.693［平成24年1月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール　kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp